

移動市長室

筑紫野市内五中学校PTA役員(さくらの会)地域とつながるPTA活動とは――

の感謝の言葉や、子どもの楽しそうな笑顔が活動の原動力。地域と子どもをつなぐ役割ができているのではないかと思います」と言います。

筑紫野中 友愛の交流

なつて子どもに向き合う大切さを改めて実感したそうです。

天拝中 地域貢献活動でつなぐ輪

夏祭りなどのさまざまな地域行事に生徒がボランティアとして参加する天拝中学校。PTAの本部役員はその準備段階から関わり、地域とのコミュニケーションを図っています。役員の皆さんは「地域の人たちから

二日市中 地域ぐるみで人権学習を

二日市中学校では今年度、初めてPTA主催で人権研修会を開催しました。保護者や地域の人が一緒になつて学ぶことで、同じ人権意識で子どもたちと関われるようにとの思いで、託児の用意や成人教育委員会との運営協力など、参加しやすくなる工夫を行いました。研修当日は多くの参加者が集まり、地域と一体と

筑紫野中学校の友愛セールは、毎年大勢の来場客でにぎわいます。開催前から地域の皆さんに物品協賛や周知などの協力を得ながら、一体となつて盛り上げられていることが自慢と役員は笑顔で話します。また御

笠や二日市東コミュニティの文化祭への参加や、地区懇談会の学校開催など、さまざまな形で地域と学校の交流が行われ、お互いに協力し合える信頼関係ができていそうです。

通算98回目となる移動市長室を、2月3日(月)に二日市コミュニティセンターで開催し、各中学校PTA本部役員19人と懇談を行いました。

市内五中学校のPTA本部役員で構成される「さくらの会」。各校の多岐にわたるPTA活動の中から、今回は地域との関わりに着目して報告を行いました。



筑紫野南中コミュニティとの連携

今年度の筑紫南コミュニティまつりの初日は筑紫野南中学校で開催され、PTAでは調整や運営の一部を担いました。オープニングでの全学年合唱や、バザーの販売を楽しそうに手伝う様子など、生徒たちの活気を地域の人に見てもらう機会となりました。また、PTAとして次世代育成部会主催のイベントにも参加。コミュニティ運営協議会と連携をしながら、地域の子どもたちの健全育成に取り組んでいます。



筑山中地域と紡ぐ伝統

筑山中学校の伝統行事とも言える門松づくりやほうげんぎょうは、毎年地域、学校、保護者が集まり、和やかな雰囲気の中行われます。今年度は地域の方から声かけがあり、例年以上のにぎやかさで門松の竹切りが行われたとのこと。笑顔の花を咲かせよう」を今年度活動スローガンに掲げる筑山中学校PTA。最近子どもたちが笑顔で楽しそうだと言われていることが増えたとの嬉しい報告がありました。

協働で子どもを見守る

PTA会長経験者である市長は、当時の経験談を踏まえつつ「子どもたちの成長は私たちの宝です。皆で育てていきましょう」と熱く語りました。
PTAの皆さんからは、子どもたちを中心として、地域と助け合いながらPTA活動も地域活動も盛り上げていきたいと話がありました。



参加者の感想

市長の教育に対する熱い思いに胸がいっぱいになりました。これからの役員たちに引き継いでいきたいと思えます。
子どもたちの成長が何よりの喜びであると改めて実感することができました。今後も魂を込めて活動していきたいと思えます。

藤田市長の一言

皆さん方の今日の話を聞いて、素晴らしい活動をされてあるなど懐かしく、またありがたく思いました。今、五中と立派に生徒が育っています。それはこの五中のPTA役員の皆さん方が真剣になつて子どもを思つて活動していただいているそのことに尽きると、感謝に堪えないところでございます。

皆様には今後ともこの移動市長室をはじめ、中学校を含む地域の子どもたちの健全育成にご尽力を賜らんことを心からお願ひ申し上げます。

